

2 各種研修会並びに研究会等

(1) 特殊教育教養講座

- ① 趣 旨
本県における特殊教育の充実、発展を期するため、特殊学級設置者及び学校長を対象とした研修を行い、特殊教育に関する基礎的な理解を深める。
- ② 主 催 福島県教育委員会
- ③ 期 日 昭和50年5月6日～5月7日 2日間
- ④ 会 場 福島県教育センター
- ⑤ 講 師
東京都立町田養護学校長 高野 信 寛
原町中央小児科医院長 村 井 千 秋
- ⑥ 参加者 100名
- ⑦ 内 容
ア、講 義
○ 本県特殊教育の現況と今後の方向
高等学校教育課指導主事 中丸 良 彦
○ 東京都における心身障害児全員就学の現況
東京都立町田養護学校長 高野 信 寛
○ 特殊教育に必要な精神医学的基礎知識
原町中央小児科医院長 村 井 千 秋
- イ、研究協議
○ 特殊学級設置・運営上の諸問題について

(2) 昭和50年度精神薄弱教育教育課程福島県集會

- ① 目 的
小学校及び中学校の精神薄弱特殊学級における教育課程に関する指導上の問題点について、部会別に研究協議し、その解明を図り、もって、教職員の指導力向上と学習指導の改善に資する。
- ② 主 催 文部省・福島県教育委員会
郡山市教育委員会
- ③ 期 日 昭和50年7月31日～8月1日 2日間
- ④ 会 場 郡山市芳山小学校
- ⑤ 講 師
国立特殊教育総合研究所
視覚障害教育研究部長 小柳 恭 治
- ⑥ 参加者 121名
- ⑦ 内 容
ア、課 題
児童又は生徒の精神発達の遅滞程度に応じた教育課程はどのように編成したらよいか。
イ、研究発表並びに研究協議
ウ、講師による指導講演
○ 障害児教育とインテグレーション
国立特殊教育総合研究所
視覚障害教育研究部長 小柳 恭 治

(3) 特殊教育担当教員研修会

- ① 趣 旨
県内の特殊教育担当教員（新担任及び1～2年の経験者）を対象として、特殊教育に関する講義・演習を行い、特殊教育に対する基礎的教養を高める。
- ② 主 催 福島県教育委員会

- ③ 期 日 昭和50年8月4日～8月6日 3日間
- ④ 会 場 福島県教育センター
- ⑤ 講 師
国立特殊教育総合研究所
情緒障害教育研究部長 玉 井 収 介
社会福祉法人桜が丘学園長 永 井 健 二
- ⑥ 参加者 110名
- ⑦ 内 容
ア、講 義
○ 心身障害児における情緒の問題
国立特殊教育総合研究所
情緒障害研究部長 玉 井 収 介
○ 心身障害児の教育と福祉
社会福祉法人桜が丘学園長 永 井 健 二
○ 特殊教育上の諸問題
高等学校教育課特殊教育係長 舟 山 昇
○ 特殊教育の現状と今後の課題
高等学校教育課指導主事 中丸 良 彦
○ 私の特殊教育
小・中・養護学校より依頼した助言者
- イ、研究協議
○ 学習指導上の諸問題について
○ 学級経営上の諸問題について

(4) 特殊教育教育課程地区別集會

- ① 目 的
盲学校・聾学校及び養護学校並びに小学校及び中学校の特殊学校（精神薄弱特殊学級を除く。）における教育課程に関する指導上の問題点について、地区別・部会別に研究協議し、その解明を図り、もって教職員の指導力向上と学習指導の改善に資する。
- ② 主 催 文部省・神奈川県教育委員会
- ③ 期 日 昭和50年8月20日～22日 3日間
- ④ 会 場 神奈川県横浜市
- ⑤ 派遣者
視覚障害教育部会 3名
聴覚障害教育部会 4名
精神薄弱教育部会 4名
肢体不自由教育部会 3名
病弱教育部会 2名

(5) 福島県立養護学校学習指導法講習會

- ① 目 的
養護学校の教育課程に関する諸問題について、研究協議し、学習指導の改善に資する。
- ② 主 催 福島県教育委員会
- ③ 期 日 昭和50年9月17日
- ④ 会 場 福島県立西郷養護学校
- ⑤ 参加者 51名
- ⑥ 内 容
ア、公開授業
イ、研究協議
○ 一人一人の能力をのばすために、個に即した学習指導はどのようにしたらよいか。
ウ、講演・講師